さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

金魚の美しさ 全国2位

杉本さん 品評会2部門で「来年こそ優勝を」

甲府市堀之内町の杉本正さん(68)は、金魚の美しさを競う国内最大級の品評会「第30回金魚日本一大会」の2部門で準優勝に選ばれた。3回目の挑戦での入賞となり、「大切に育ててきた金魚が評価されてうれしい。金魚の魅力がもっと広まってほしい」と話している。〈飯野柊平〉

大会は弥富金魚漁業協同組合(愛知県)が主催し、10月27日に同県内で開かれた。事務局によると、全国の愛好家ら167人が参加。計26種66匹が出品された。組合の理事や金魚の仲買業者ら専門家12人が審査を担当した。

杉本さんが準優勝に選出されたのは、丸みのある腹部や長い尾びれを持つ「リュウキン」と、尾びれが1枚で丸い体形が特徴の「玉サバ」の2部門。いずれも腹部の丸みやヒレの形、体色の良さなどが高い評価を受けたという。

杉本さんは幼少期から、大月市の実家敷地内の池でコイを飼育していて、現在はニシキゴイや金魚を育てている。8年前に金魚の品評会に足を運んだところ、リュウキンが優雅に泳ぐ姿に心を動かされた。「自分も同じくらい美しい金魚を育てたい」と考え、大会への出場を決めた。

大会に出品した金魚は、自宅で育ててきた約千匹の稚魚の中から、模様や体形などを基準に厳選した。与える餌はグラム単位で調整し、水温や水質にも気を配りながら大きくした。「優勝できると思える体形や体色の美しさに仕上がった」と振り返る。

来年の大会にも挑戦する予定。杉本さんは「もっと上を目指したい。来年こそは、手塩にかけた金魚で優勝を果たしたい」と意気込んだ。

第30回金魚日本一大会で準優勝したリュウキン

甲府

第30回金魚日本一大会で準優勝したリュウキンを眺める杉本正さん＝大月市初狩町中初狩

三枝　大悟
杉原みずき

（2024 年 11 月 16 日付 山梨日日新聞 19 面）

問1

甲府市の杉本さんが、2部門で準優勝に選ばれた大会名を答えてください。

.....

問2

次の金魚2種類の特徴を答えてください。

・リュウキン:..... ・玉サバ:.....

問3

杉本さんが品評会に出品した金魚は、どのように育てましたか。

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.